

野村萬齋

狂言への誘い

相撲の街「すみだ」で出会う、どこにでもいそうな人々たち―
650年前から今も同じ人間の滑稽さをゆるす、おらかな笑いの世界

文相撲
ふみずもう



解説 野村萬齋

相撲甚句 春日山親方(元関脇 勢)ほか

狂言 文相撲

大名 野村 萬齋
太郎冠者 高野 和憲
新参の者 野村太一郎
後見 内藤 連

— 休憩 20分 —

狂言 茸

山伏 野村 裕基
何某 石田 幸雄
茸 金澤 桂舟
茸 飯田 豪
茸 中村 修一
茸 内藤 連
茸 三藤 なつ葉
茸 岡 聡史
茸 月崎 晴夫
茸 深田 博治
後見 福田 成生

茸
くさびら



撮影:政川慎治

2023年
6月14日(水) 19:00開演
(18:00開場)

全席
指定

S席 ¥5,000 | すみだ区割(区在住在勤) ¥3,000
A席 ¥4,000 | すみだ学割(区在住在学の
小中高生・学生) ¥1,000

※すみだ区割、すみだ学割はトリフォニーホールチケットセンター(電話・店頭)のみ取扱い

すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分/東京スカイツリータウン®より徒歩20分

@TriphonyHall facebook.com/SumidaTriphonyHall triphonyhall

お申込み・お問合せ

●トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

●トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

主催:公益財団法人墨田区文化振興財団(すみだトリフォニーホール指定管理者)

協力:公益財団法人日本相撲協会

野村萬齋



野村裕基



春日山親方
(元関脇 勢)



鍛え抜かれ、洗練された型や所作 「美しくある」ことを大事とする野村家の芸との出会い

世界的な絵師・葛飾北斎のゆかりの地であり、江戸時代から続く職人のものづくりや、歴史的スポットが点在する文化の街・墨田区。なかでも墨田区の歴史と深い関りをもつ文化のひとつに相撲があります。相撲はもともと公共事業の資金を集めるための勧進興行として行われていたが、江戸時代に「大相撲」と呼ばれるようになります。区内の回向院境内では、1768年(明和5年)に初めて相撲興行が開催されて以来、1909年(明治42年)に旧両国国技館ができるまで、長年にわたって定期的に相撲の興行が行われてきました。

今回は、そうした墨田区と相撲のつながりを入口に、日本の伝統文化に親しみ、楽しんでいただく公演です。角界の親方と現役力士による「相撲甚句」に続いて、相撲を題材にした『文相撲』などの狂言をご覧ください。

相撲甚句は、幕末から明治時代にかけて花柳界で流行した七五調の囃子歌「甚句」を、力士たちが巡業の余興として歌ったのがはじまりと言われています。

狂言は、すみだトリフォニーホール初の上演です。室町時代初期に観阿弥・世阿弥親子が大成した能楽は、歌舞劇としての能と、台詞劇の狂言という2つの柱によって成り立っています。約650年以上一度も途絶えることなく現代に伝わってきた「現存する世界最古の舞台芸術」として、ユネスコの無形文化遺産にも登録されています。出演は、映画やテレビでもおなじみの野村萬齋さん、裕基さん親子をはじめとする野村家の狂言師。狂言はよく「室町時代のコメディ」とたとえられますが、ただ「おもしろい」だけでなく、「美しくある」ことを大事とするのが野村家の狂言です。鍛え抜かれ、洗練された型や所作から生まれる、豊かな笑いの世界をお楽しみください。

氷川まりこ(伝統文化ジャーナリスト)

あらすじ

文相撲(ふみずもう)

新しく家来を召し抱えることにした大名。太郎冠者が連れてきた男は相撲が得意と聞き、同じく相撲好きの大名はその腕前をみようとする。しかし相手がいないので、大名自らが取ることになる。最初の勝負で負けてしまった大名は、秘伝の「相撲の書」で対抗策を練るのだが…。

いわばマニュアルを使って勝負に勝とうとする大名ですが、作戦はうまくいくのでしょうか？ 三人三様の人物像に、中世の息吹が感じられる曲です。

茸(くさびら)

屋敷中に茸が生えて困っているという男に、茸退治を頼まれた山伏。もつたいをつけつつ男の家に行くが、人ほどもある大きな茸にびっくり仰天！ さっそく祈禱を始めるのだが、祈れば祈るほど茸は減るところかますます増え、山伏や男にいたずらをするものまで現れる。山伏は最後の気力を振り絞って祈るのだが…

笠をかぶり面をつけたカラフルな茸たちが、舞台上を所狭しと動き回ります。海外でも上演されることの多い、荒唐無稽な狂言の代表作です。

全席指定

S席 ¥5,000

A席 ¥4,000

すみだ区割(区内在住在勤) ¥3,000

すみだ学割(区在住在学の中小高生・学生) ¥1,000

※すみだ区割、すみだ学割はトリフォニーホールチケットセンター(電話・店頭)のみ取扱い

お申込み・お問合せ

●トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

●トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です

●チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

●イープラス <https://eplus.jp/>

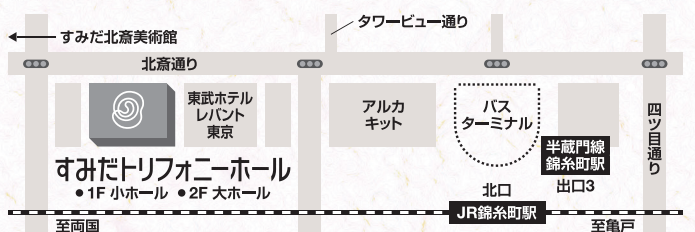
●楽天チケット <http://r.t.jp/triphony>

●カンフェティ <http://www.confetti-web.com>

チケットご購入、ご来館の前にホール公式サイト[重要なお知らせ]をご確認ください。

☺ トリフォニーホール 託児サービスのご案内(平日10:00~17:00)

お申込み・お問合せ 0120-500-315 (株)小学館集英社アカデミー ベビーシッターのHAS



JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分/東京スカイツリータウン®より徒歩20分